

抗菌塗装 - Antibacterial coating

Material + AC / マテリアル + 抗菌対応トップコート

エーディコア・ディバイズの木製品に施しているポリウレタン塗装のトップコートに、高性能抗菌剤を配合し抗菌性を持たせました。規格色のカラーや表面の仕上がりには影響なくご使用いただけます。

耐久性・耐油性・耐薬品性にも優れているポリウレタン塗装に加え、塗装膜の中に均等に分散されたナノサイズの抗菌剤が、成分を溶出することなく効果を発揮し続けますので、安心してお使いいただけます。

エーディコア・ディバイズで使用されている塗装はポリウレタン塗装（次亜塩素酸、アルコールに強い）で PRTR 指定化学物質（トルエン・キシレン・ベンゼン等含まず）の安全な素材を使用しています。

塗装は下塗り、中塗り、上塗り（トップコート）の三層を塗布しており、その上塗り（トップコート）に抗菌剤を混入攪拌して塗布をします。使用される抗菌剤は有機剤を複合して作られたもので、抗菌機能が確認されています。その抗菌剤をトップコートに濃度 5% で入れた塗料を使用します。

外観と特長

- ・塗装膜表面で、細菌の増殖を抑制（黄色ブドウ球菌、大腸菌など 57 種で確認）
- ・添加される抗菌剤は無色透明
- ・規格塗装の見た目や仕上がり、表面強度には変わりはありません

効果

- ・一般建物に多く発生する 57 種の菌に対して効果を確認しています（世界微生物災害防止学会承認の 57 種）
- ・細菌だけでなく、カビ類にも効果が確認されています（25 種類の藻にも抵抗力有り）
- ・塗料内に入っている為に抗菌機能は永続的（トップコートが剥離しない以上は性能が持続します）

安全性

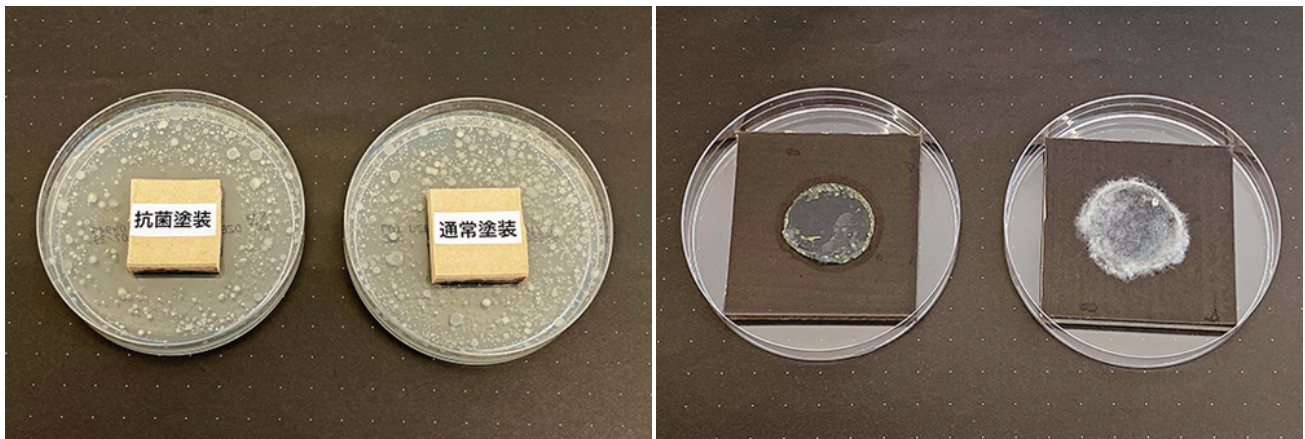
- ・アレルギーは報告されていない安全性の高い抗菌剤（症例は無い）
- ・抗菌剤の複合成薬剤は使用する事での耐性菌がでにくい
- ・（財）日本食品分析センターの他、公的機関での高い安全性が認められています
- ・次亜塩素酸水での消毒は可能です（濃度 200ppm 以下で、必ず拭き取ること）

コーティング（後塗布）製品との違い

抗菌剤の塗布（スプレー）がありますが、撥水剤と同じで表面の清掃などすれば徐々に効果が薄れていきますが、塗料のトップコート内に混ぜ塗布硬化させているので、清掃で取れる事はないので効果は永く続きます。

社内試験の結果：抗菌性試験 JIS L1902 に規定されている抗菌性の評価方法のハロー法にて試験

試験方法 / 抗菌トップコート塗装と通常塗装の両方を試験。正方形にカットした抗菌加工繊維製品を試験菌を含む寒天平板培地の中央部に置き、37°C で 24 時間培養培養後試験片の周囲にできたハロー現象を見ました。試験日：2020 年 4 月 20 日（試験菌は腐葉土から抽出した雑菌）カビ試験については培養寒天を塗装面に貼り 10 日間放置



左：抗菌塗装は塗装板の周りに細菌のコロニーが近接せず。右：通常塗装は細菌が密着 左：抗菌塗装 培養寒天にはコロニーが発生せず。右：通常塗装 カビ（真菌）の発生
※抗菌は殺菌や滅菌の作用はありません。付着した細菌に対し、細菌の増殖を抑制あるいは阻害するものです。

AD CORE

AD CORE DEVISE INC. 株式会社 エーディコア・ディバイズ

〒150-0012 東京都渋谷区広尾2-13-2 tel:03-5778-3341 fax:03-5778-3390